

きせつのこみちグリーンガーデンにおける協働の輪

宮崎の地でコミュニティガーデンづくりがはじめられてから満2年がたちました、たくさんの協力に支えられてここまでできました、協働の輪がつくり出したコミュニティガーデンです

みんなで作るみんなで楽しむ みんなのコミュニティガーデン

コミュニティガーデンって？

地域のみんなで作る、地域のみんなが楽しむガーデン、広場、集いの場のことです。地域のひととひとが知り合いコミュニティをひろげることを目指しています。

どこにあるの？

宮崎台小学校とNEC中央研究所の間の都市計画道路予定地を借りて、みやざきコミュニティガーデン<きせつのこみちグリーンガーデン>づくりが2001年6月から進められています。

どんなことをしているの？

みんなでコミュニティガーデンの使い方を話し合い、全体デザインを決めました。用地の全体配置が終わり、整地が進められています。整地の済んだところからは花壇づくり。毎週土曜日にはほとんど地域にこだわったコミュニティ市、年間を通して各種イベントも開かれます。

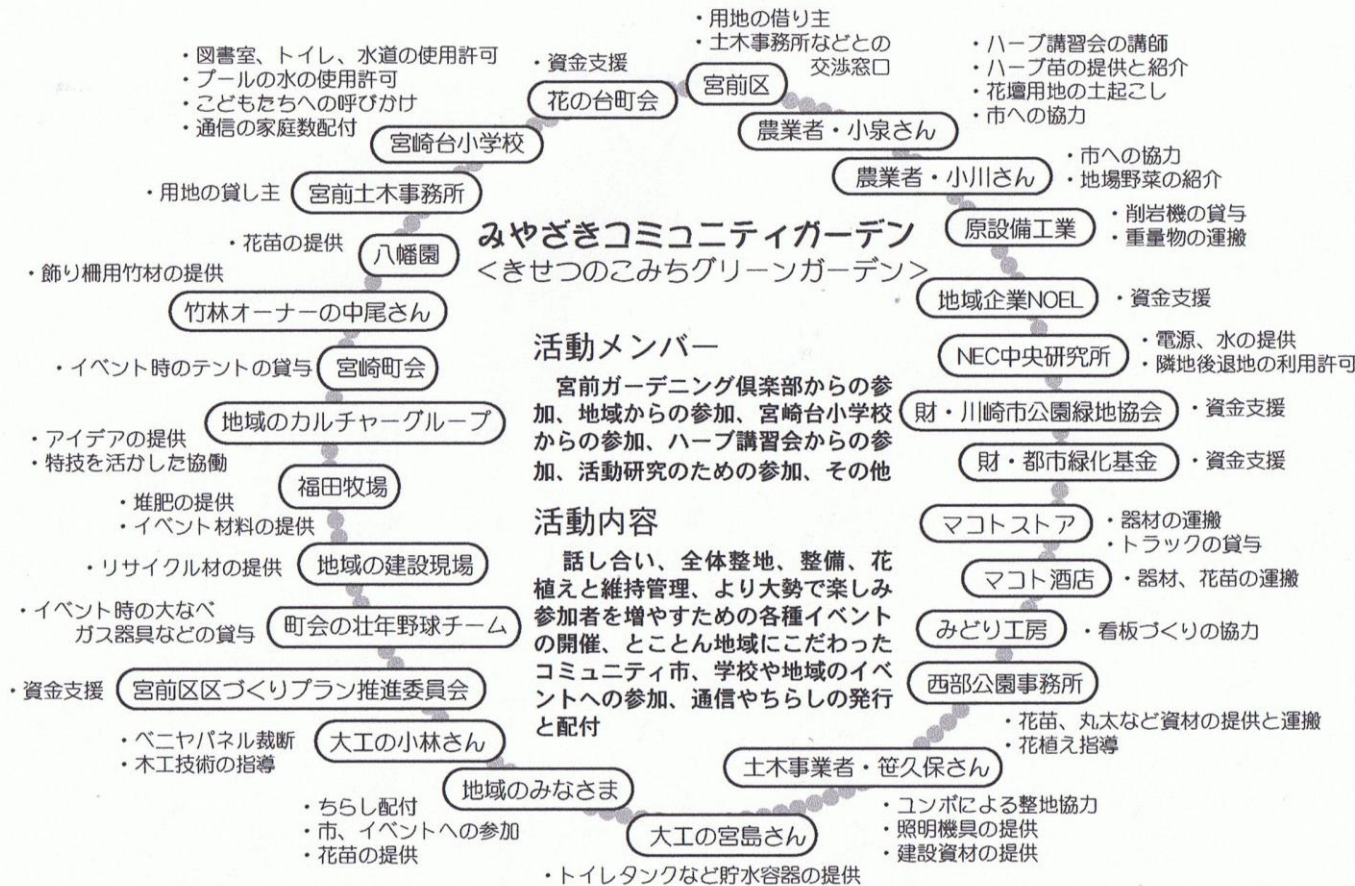
活動日はいつ？

毎週土曜日午後2時から（夏の盛りは3時から）集まって楽しんでます。作業の後には、いつもかまどでつくられたおいしいモノ（毎回変わります）を食べながら話し合いをしています。

どんな人が集まっているの？

宮崎台小学校などから約30人の小学生、地域から約20人の大人たち、さまざま協力してくれる大勢の人たちです。

いつでも・誰でも・どこからでも参加自由なコミュニティガーデンです。



活動メンバーの横顔……みんなが主役、みんながリーダー

土木設計の専門家・穴掘り上手な専門家・花の特性に詳しい専門家・無料で資材を集める専門家・なんでも探し出してくる買い物上手な専門家・シャベルは苦手だけどしゃべるは得意な専門家・イベント企画の専門家・火おこしなら誰にも負けない専門家・海軍時代に身につけたとか丈夫な竹組みの専門家・ちらしづくりの専門家・黙々とちらしを配る専門家・遊びの天才子どもたち……主体的に動く時、そこには思ってもみなかったような「みんなの力」が見えてくる